

下水道事業

公営企業会計移行早急では

国の通達があり
考えなければならない



尾形 英明 議員
(新 生 会)

問 下水道事業の公営企業会計への移行は工事も普及率もまだまだであると思うし、漁業集落排水処理事業は別の事業体で整備した施設と思う。企業会計に移管すると今後の補助金等に影響が出ないか。

佐藤町長 公共下水道事業および漁業集落排水処理事業に係る公営企業会計の導入については、全国的に公営事業を取り巻く経営環境が急速に厳しさを増していることから、経営基盤の強化を図ることを目的に総務省から指導があった。補助金等にはしばらくは影響ない。

歩道整備
設置目的を考えた整備を

地元要望の金塚まで整備する

問 豊間根地区と荒川地区を結ぶ町道白山・船石線の歩道工事は、圃場整備事業の創設換地部分だけできなく、歩道の設置目的を考えた整備を望む。

町長 地元から要望のあつた三陸沿岸道路山田・宮古道路ボックス付近から金塚までの区間を整備区間としている。金塚から先は工法的に困難なため、今回の整備区域には入れていない。



歩道の設置目的を考え、船石地区までの整備を

きょうりょう
橋梁補修工事の内容と場所は

橋桁、橋台補修など6カ所

問 橋梁長寿命化修繕計画(※1)の補修工事場所以と補修内容は、カ所である。補修内容は、橋桁や橋台などのコンクリート断面修復、橋台の洗堀対策によるコンクリート打設、防護柵の取り換えや舗装の打ち替え等である。

町長 補修場所は織笠地区の第一落合橋と観音橋、第二新田橋、第三新田橋、豊間根地区の神明橋、シッピーウス橋の6

(※1)
橋梁長寿命化修繕計画

定期点検により橋梁の状態を把握し、予防的な対策および架け替えを計画的に進め、重要な道路ネットワークの安全性・信頼性を確保するために策定される計画です。橋梁の点検・補修・架け替えの計画がまとめられています。